

表 B.2-3—地上設置の PV システム（一般用電気工作物）の定期点検要領例

点検対象			点検項目	点検要領	点検方法	点検周期			関連条項
項目	No.	点検箇所				1年目	日常	定期	
防護柵・塀	1	フェンス (防護柵)	さび, 破損	<ul style="list-style-type: none"> 著しいさび, きず, 破損, 傾斜がない。 近傍に植生がない。 	目視	○	1回/月	1回/4年	11.1.3
	2	標識 (事業計画, 注意)	視認性	視認性を損なう汚れ, 文字の色落ち, 擦れ, 破損がない。	目視	○	1回/月	1回/4年	11.1.3
	3	入口扉	扉の開閉, 施錠	<ul style="list-style-type: none"> 扉の開閉に異常がない。 鍵付の場合は施錠ができる。 	目視	○	1回/月	1回/4年	11.1.3
敷地	1	周辺	影(樹木, 電柱, アンテナなど), 鳥の巣	影, 鳥などの巣, 樹木, 電柱などの状態が安全, 性能に著しい影響がない。	目視	○	1回/月	1回/4年	11.1.3
	4	アクセス箇所	通路, 点検場所	周囲にものが置かれていない(離隔距離の確保)。	目視	○	1回/月	1回/4年	11.1.3 11.2.1
	5	排水路の状態の 検査	排水状態	排水路の目詰まり, 経路外に水たまりがない。	目視	○	1回/月	1回/4年	11.1.3
太陽電池 アレイ	1	太陽電池 モジュール	表面の汚れ, 破損	著しい汚れ, きず, 破損がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.3
	2		裏面の汚れ, 破損	著しい汚れ, きず, 破損がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.3
	3		端子箱の破損, 変形	破損, 変形がない。	目視	○	任意	1回/4年	
	4		フレームの破損, 変形, 腐食	著しい汚れ, さび, 腐食, 破損及び変形などがない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.3
	5		太陽電池セル表面 のスネイルトレイル	スネイルトレイルがある場合, 経過観察し, 観察の結果, 著しい発電能力の低下がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.3
	6	コネクタ	破損, 変形	コネクタが確実に結合され, 破損がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.4
	7	ケーブル	破損, 変形, 汚損, 腐食	<ul style="list-style-type: none"> 配線に著しい汚れ, さび, 腐食, きず, 破損がない。 配線に過剰な張力, 余分な緩みがない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5
	8	電線管	破損, 変形, 汚損, 腐食	電線管が正しく固定されている。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.7
	9	接地線	腐食, 断線, 外れ	接地線に著しい破損がなく, 正しく接続されている。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5.3
	10		接続部のゆるみ	接続部にゆるみ, 破損がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5.3

表 B.2-3—地上設置の PV システム（一般用電気工作物）の定期点検要領例（続き）

点検対象			点検項目	点検要領	点検方法	点検周期			関連条項
項目	No.	点検箇所				1年目	日常	定期	
太陽電池 アレイ	11	架台	架台、基礎の 状態	<ul style="list-style-type: none"> 著しい基礎のひずみ、損傷、ヒビなどの破損進行がない。 架台の変形、きず、汚れ、さび、腐食及び破損がない（さびの進行のない、めっき鋼板の端部に発生するさびは除く）。なお、塩害地区の場合は、特にさび・腐食・破損を確認する。 凍結深度の影響、積雪による沈降、不等沈降、地際腐食、架台多連結による膨張変形の有無など影響がない。 基礎土砂流出がない。 杭の腐食に問題がない（土壌に問題がある場合）。 	目視	○	1回/月	1回/4年	11.1.3 11.2.1 11.2.6
	12		架台の固定状態	<ul style="list-style-type: none"> ボルト、ナットの緩みがない。 固定強度に不足の懸念がないこと。 製造業者が示す「修繕又は改修が必要な外観目安」がある場合はその確認 	目視	○	1回/月	1回/4年	11.2.6
	13	周辺の状況	影（樹木、電柱、 アンテナなど）、 鳥の巣	影、鳥などの巣、樹木、電柱などの状態が安全、性能に著しい影響がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.3.3 11.3.6
	14		アレイの下側	アレイ下の植生及び動物、虫類による安全、性能に著しい影響がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.3.5
接続箱 （PCS 内蔵型 も含む）、 集電箱	1	本体	外箱の腐食、破損	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損及び変形がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.2
	2		設置状態	外箱の固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.2
	3		扉の開閉、施錠	<ul style="list-style-type: none"> 扉の開閉に異常がない。 鍵付の場合は施錠ができる。 	目視	○	任意	1回/4年	
	4		外箱の内部の 状態	<ul style="list-style-type: none"> じんあい、雨水、虫類、小動物の侵入がない。 著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損及び変形がない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.2 11.2.2.4
	5		周囲の状況	周囲にもものが置かれていない。（離隔距離の確保）	目視	○	任意	1回/4年	
	6		配電、電線管	<ul style="list-style-type: none"> 配線に著しいきず、破損がない。 電線管に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。 電線管が正しく固定されている。 配線引込口にすき間などが生じていない（小動物の侵入防止）。 結束バンドの破損、外れがない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5 11.2.7

表 B.2-3—地上設置の PV システム（一般用電気工作物）の定期点検要領例（続き）

点検対象			点検項目	点検要領	点検方法	点検周期			関連条項
項目	No.	点検箇所				1年目	日常	定期	
接続箱 (PCS 内蔵型 も含む)	7	本体	防水処理の確認	<ul style="list-style-type: none"> コーキングなどの防水処理に異常がない。 雨水など水の浸入跡がない。 水抜き穴などの処理がされている。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.3
	8	端子台, 内部機器	接続箇所のゆるみ, 脱落	<ul style="list-style-type: none"> 端子台, 内部機器に緩みがない。 内部機器に脱落などがない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.1
	9	過電流保護素子 (ヒューズがある場合)	破損, 溶断表示	ヒューズに異常がない。 (破損, 溶断など)	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.1
	10	逆流防止 ダイオード	ねじ緩み, 破損, 腐食	電線との接続部に異常がない。 (電線の外れなど)	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.1
	11	断路器・開閉器	ねじ緩み, 破損, 腐食	電線との接続部に異常がない。 (電線の外れなど)	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.1
	12	避雷器 (対策がある場合)	破損, 動作表示	避雷器(サージアブソーバ, SPD, バリスタなど)に異常がない。	目視	○	任意	1回/4年	解 6.8
	13	接地線	腐食, 断線, 外れ	接地線に著しい破損がなく, 正しく接続されている。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5.3
	14		接続部のゆるみ	接続部にゆるみ, 破損がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5.3
	15	試験	断路器・開閉器の 開閉操作確認	確実に操作ができる。	操作	○		1回/4年	11.2.2.5
	16		逆流防止 ダイオード	ダイオードに異常がない。 (オープン・ショート故障など)	測定	○		1回/4年	D.4.2
	17		絶縁抵抗測定 (太陽電池モジュール—接地間)	回路ごとに測定した絶縁抵抗値が規定の値以上である(電気設備の技術基準を定める省令第 五十八条参照)。	測定	○		1回/4年	解 5.5.1.1
	18		絶縁抵抗測定 (接続箱出力端子—接地間)	絶縁抵抗値が規定の値以上である(電気設備の技術基準を定める省令第 五十八条参照)。	測定	○		1回/4年	解 5.5.1.1
	19		接地抵抗	規定の接地抵抗値以下である(電気設備の技術基準の解釈 第 17 条参照)。	測定	○		1回/4年	解 5.5.4
	20		開放電圧	回路ごとに測定した電圧に異常がない。	測定	○		1回/4年	11.3.4.1 D.2.4 D.3.1
21	I-V 曲線 (必要に応じて)		I-V 曲線に異常がない。	測定			適宜	D.3.1	
22	太陽電池モジュール内バイパス回路 (バイパスダイオード)の機能確認		バイパスダイオード故障判定装置等を使い確認する。	測定			適宜	13.4.3 13.4.3.1 13.4.3.2	
電力量計	1	メータ	表示の確認	正しく動作している。	目視	○	任意	1回/4年	13.5.1.9

表 B.2-3—地上設置の PV システム（一般用電気工作物）の定期点検要領例（続き）

点検対象			点検項目	点検要領	点検方法	点検周期			関連条項
項目	No.	点検箇所				1年目	日常	定期	
漏電遮断器	1	本体	破損, 変形, 汚損, 腐食	<ul style="list-style-type: none"> 著しい汚れ, さび, 腐食, 破損及び変形などがない。 絶縁ケース又は端子部分に加熱による変形などがない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.2
	2	操作部	ハンドルの操作性	確実に操作ができる。	操作	○		1回/4年	11.2.2.5
	3	端子部	ねじ緩み, 破損, 腐食	電線との接続部に異常がないこと(電線の外れなど)	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.2 11.3.2
	4		交流電圧 (送電電圧)	<ul style="list-style-type: none"> 単相 3 線 100/200V の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・U-O 間, W-O の電圧が AC101V±6V 三相 3 線 200V/三相 4 線式灯力併用配線の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・U-V, V-W, W-U 間は, AC 202±20 V 	測定	○		1回/4年	
	5	配線	破損, 断線, 過熱	配線に著しいさび, 破損がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5
パワー コンディショナ	1	本体	外箱の腐食, 破損	著しい汚れ, さび, 腐食, さび, 破損及び変形がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.1
	2		設置状態	外箱の固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.1
	3		配電, 電線管	<ul style="list-style-type: none"> 配線に著しいさび, 破損がない。 電線管に著しい汚れ, さび, 腐食, さび, 破損がない。 電線管が正しく固定されている。 配線引込口にすき間などが生じていない(小動物の侵入防止)。 結束バンドの破損, 外れがない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.5 11.2.7
	4		防水処理の確認 (屋外用の場合)	<ul style="list-style-type: none"> コーキングなどの防水処理に異常がない。 雨水など水の浸入跡がない。 水抜き穴などの処理がされている。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.2.3
	5		異常音, 異臭など	運転時の異常な音, 振動, 臭い, 過熱がない。	聴覚 臭覚	○	1回/月	1回/4年	解 5.1.2
	6		外箱の内部の状態	<ul style="list-style-type: none"> 雨水, 虫類, 小動物の侵入がない。 著しい汚れ, さび, 腐食, さび, 破損及び変形がない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.1
	7		部品の落下	PCS の内外に部品の落下がない。	目視	○	任意	1回/4年	
	8		周囲の状況	周囲にものが置かれていない。(離隔距離の確保)	目視	○	任意	1回/4年	
	9		総発電量	シミュレーション値と比較し, 著しく少なくない。	目視	○	1回/月	1回/4年	解 6.8

表 B.2-3—地上設置の PV システム（一般用電気工作物）の定期点検要領例（続き）

点検対象			点検項目	点検要領	点検方法	点検周期			関連条項
項目	No.	点検箇所				1年目	日常	定期	
パワー コンディショナ	10	本体	表示部	<ul style="list-style-type: none"> 表示部の発電状況に異常がない。 表示部にエラーメッセージ、異常を示すランプの点灯、点滅がない。 	目視 操作	○	1回/月	1回/4年	解 6.8
	11		整定値	正しく設定されている。	目視	○	任意	1回/4年	解 6.8
	12	避雷器 (対策がある場合)	破損, 動作表示	避雷器(サージアブソーバ, SPD, バリスタなど)に異常がない。	目視	○	任意	1回/4年	解 6.8
	13	通気状態	通気確認	<ul style="list-style-type: none"> 通気孔をふさいでいない。 換気フィルタに目詰まりがない(目詰まりしている場合は取扱説明書に従い定期的に清掃する。) 	目視	○	1回/月	1回/4年	解 6.8
	14	端子台, 内部機器	接続箇所の ゆるみ, 脱落	<ul style="list-style-type: none"> 端子台, 内部機器に緩みがない。 内部機器に脱落などがない。 	目視	○	任意	1回/4年	13.5.2
	15	蓄電装置, UPS	破損, 変形, 汚損, 腐食, 発錆	著しい汚れ, さび, 腐食, きず, 破損及び変形がない。	目視	○	任意	1回/4年	解 5.1.2
	16		異常音, 異臭など	運転時の異常な音, 振動, 臭いがない。	聴覚 臭覚	○	1回/月	1回/4年	
	17		運転履歴 (充放電履歴, 異常の有無)	取扱説明書に従い確認する。	目視	○	1回/月	1回/4年	13.5.1 13.5.1.1
	18		その他必要事項 (メーカー指定の試験など)	<ul style="list-style-type: none"> 取扱説明書に従い確認する。 寿命の際は交換する。 	—	○		適宜	11.3.1
	19	試験	絶縁抵抗 (PCS 入力端子— 接地間, PCS 出力 端子—接地間)	回路ごとに測定した絶縁抵抗値が規定の値以上である(電気設備の技術基準を定める省令第 五十八条参照)。	測定	○		1回/4年	解 5.5.1.2
	20		接地抵抗	規定の接地抵抗値以下である(電気設備の技術基準の解釈第 17 条参照)。	測定	○		1回/4年	解 5.5.4
	22		交流電圧 (送電電圧)	<ul style="list-style-type: none"> 単相 3 線 100/200V の場合 ・U-O 間, W-O の電圧が AC101V±6V 三相 3 線 200V/三相 4 線式 灯力併用配線の場合 ・U-V, V-W, W-U 間は, AC 202±20 V (系統電圧が高いと出力電力抑制が働きやすいことに留意) 	測定	○		1回/4年	
	23		直流地絡検出装置の機能確認 (必要に応じて)	製造業者の指定による	操作	○		1回/4年	
	24		運転	<ul style="list-style-type: none"> 停止中に運転スイッチ“入(運転)”で連系運転する。 連系運転中に運転の表示又は運転を表す表示が行われている。 	操作	○		1回/4年	11.3.111.3.1

表 B.2-3—地上設置の PV システム（一般用電気工作物）の定期点検要領例（続き）

点検対象			点検項目	点検要領	点検方法	点検周期			関連条項
項目	No.	点検箇所				1年目	日常	定期	
パワー コンディショナ	25	試験	停止	<ul style="list-style-type: none"> － 運転中に運転スイッチ“切（停止）”で瞬時に停止する。 － 停止中に停止の表示又は停止を表す表示が行われている。 	操作	○		1回/4年	11.3.1
	26		停電時の動作確認及び投入阻止 時限タイマ動作 試験	引込口開閉器を遮断したとき、瞬時に停止する。また、復電したとき、規定時間後に自動復帰する。 1) PCS を連系運転とし、引込口開閉器を開（オフ）にして停止状態とする。 2) 保護装置が働き PCS が直ちに（一般送配電事業者との協議値どおりに）停止することを確認した後、再投入する。投入から PCS が自動復帰するまでの時間を測定し、これが規定の時間（一般送配電事業者との協議値どおり）である。（一般送配電事業者から手動復帰を指示されているときは、復電したときに自動復帰しない）	操作	○		1回/4年	11.3.1
	27		自立運転機能 試験 (機能がある場合)	自立運転に切替えたとき、自立運転専用端子から製造業者の指定の電圧が出力される。	操作	○		1回/4年	11.3.1
データ収集装置、遠隔制御装置	1	本体	損傷、変形、汚損、腐食、発せい(錆)	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損及び変形がない。	目視	○	任意	1回/4年	解 5.1.2
	2		異音、異臭	運転時の異常な音、振動、臭いがない。	聴覚 臭覚	○	1回/月	1回/4年	解 5.1.2
	3		表示 (発電状態、通信状態、エラー履歴、運転履歴など)	PCS の状態表示、発電電力、発電電力量などの表示とデータ収集装置の表示が正常である。	目視	○	1回/月	1回/4年	13.5.1 13.5.1.1
	4		外箱の内部の状態	<ul style="list-style-type: none"> － 雨水、虫類、小動物の侵入がない。 － 著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損及び変形がない。 	目視	○	任意	1回/4年	11.2.1
	5	通信線	断線、外れ	通信線の断線、接続端子部からの外れがない。	目視	○	任意	1回/4年	13.5.1.1
	6	遠隔操作・制御	操作・制御の状況	取扱説明書に従い確認する。	目視	○	任意	1回/4年	解 6.10
センサ類 (日射計、 気温計など)	1	本体	損傷、変形、汚損、腐食、発せい(錆)	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損及び変形がない。	目視	○	任意	1回/4年	11.2.8
	2		定期校正	製造業者の指定による	—	○	適宜	13.3.3 13.5.1.2 13.5.1.3 13.5.1.4	